



天童市



書のパフォーマンス(鈴木 千岳 天童市文化団体協議会副会長)

9月28日の天童市民芸術祭第50回記念式典において、日展特選作家であり前山形県書道連盟会長の鈴木千岳副会長がステージ上で「王将」の文字を揮毫きごうしました。

用紙の寸法は、縦4メートル、横1メートル60センチ。



いあいさつ

天童市文化団体協議会

会長 辻 輝彦

昨年9月28・29日の二日間にわたって開催された「てんどうアートフェスティバル」は盛会裡に終了することができました。長年、我々の先輩達が続けてきた「市民芸術祭」の第50回を記念した芸術文化の歴史的祭典は、多くの市民参加のもとにたくさんのご来賓をお迎えし、オープニングセレモニー、記念公演、ステージ発表、作品展や歴史展などあらゆるジャンルにわたって展開されました。子ども達から大人まで、大勢の方々が楽しんで参加され、また開催までに文化団体協議会の7部門が話し合いなどを重ねて連携して作り上げてきたことは誠に意義深く、関係各位には心より感謝を申し上げます。また、二年もの長きにわたり企画会議や打ち合わせの準備などに、ご協力いただいた市職員、事務局の方々にも厚くお礼申し上げます。

芸術文化は、こころの豊かさを満たすものであり、また生きがいのある生活に欠かせないものといわれております。21世紀は、「こころの時代」と言われて久しくなりますが、自殺者は毎年3万人を越し、人間関係の難しさ、子供のいじめ問題など世の中憂うことが数多くあります。また、当協議会をとりまく問題として、高齢化や若い世代の取り込みなど多くの課題もあります。

今年、当協議会は設立50周年を迎えます。我々には、先人から受け継いだ芸術文化の財産をさらに発展させ、永く後世に伝えるという責務があると思います。この50年を振り返り、また更なる50年に向けて、芸術文化の振興・発展に皆様と共に歩んでまいりたいと考えております。当協議会の更なる発展と天童市の芸術文化振興のために、今後とも皆様のご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

シンボルマーク決定のお知らせ

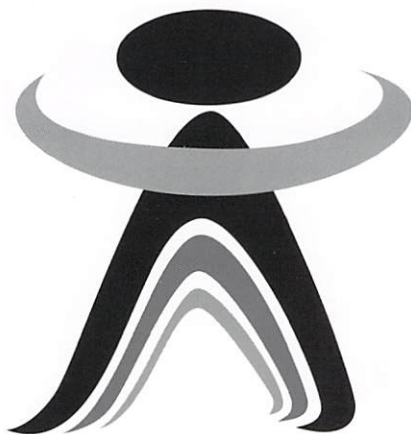
全国から74点の応募作品がよせられました。たくさんのご応募、ありがとうございました。

◆出品者

梅村元彦様 (愛知県春日井市)

◆作品説明

頭文字 = 「天」と「文」を組合せたモチーフとして、さらに団体を取り入れたイメージのデザインです。



天童市文化団体協議会

天童市文化団体協議会とは…

天童市内で活動する文化団体が連携を図り、文化活動の健全な発展と、地域文化の振興を図ることを目的として、「天童市民芸術祭」の運営や、「天童市芸術文化振興基金」を活用した市民の芸術文化活動の支援を行っています。

～これまでのあゆみ～

- 昭和39年6月 19団体で設立。第1回総合文化祭（現・市民芸術祭）を市制施行10周年記念行事の一環として10月から約1ヶ月間開催する。
- 昭和49年 市民文化会館落成。加盟団体も29団体となり、同年10月1日には新会場で「第11回天童市民芸術祭」を開催。昭和55年には茶室「天心庵」が完成した。
- 昭和56年 故山口藤助氏の寄附がきっかけとなり天童市芸術文化振興基金を設立。現在、青少年の芸術文化の育成や大きな芸術文化イベントに活用されている。

加盟申込み
問合せ

天童市市民部文化スポーツ課 芸術文化係

〒994-8510 天童市老野森1-1-1
天童市市民部文化スポーツ課 芸術文化係
電話023-654-1111 内線262

平成25年度 天童市文化団体協議会加盟団体

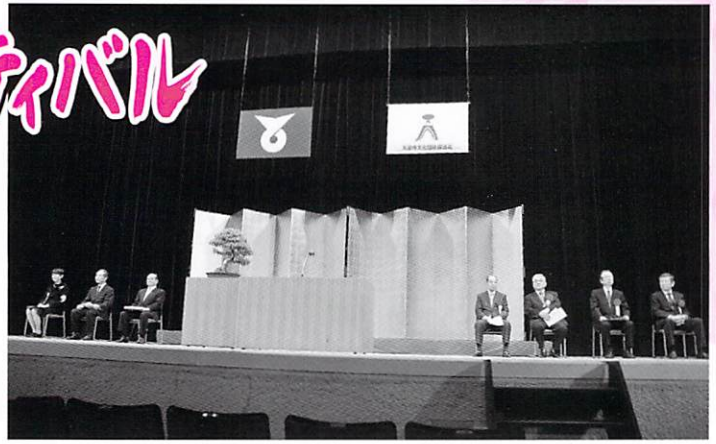
| 番号 | 団体名 | 代表者 | 番号 | 団体名 | 代表者 |
|----|----------------|------|----|--------------------|-------|
| 1 | 村山美術 | 遠藤昭吾 | 24 | 天童市プラス・オルケスター | 佐藤由美子 |
| 2 | 宝樹社 | 伊藤有光 | 25 | 天童俳句会 | 黒沢道子 |
| 3 | らくがき会 | 伊藤正輝 | 26 | 天童なつメロ愛好会 | 奥山領一 |
| 4 | 天童短歌会 | 高橋宗伸 | 27 | 舞踊連盟鳳舞会 | 松若寿恵玲 |
| 5 | 天童市合唱団体連絡協議会 | 工藤俊孝 | 28 | 天童市野草と親しむ会 | 佐藤定四郎 |
| 6 | 若葉の音楽会 | 秋保博 | 29 | クラシックバレエしらゆり会 | 矢作葵 |
| 7 | ビック・スウィング・フェイス | 阿部豊明 | 30 | 川東民謡連合会 | 清野昭松 |
| 8 | 天童市書道連盟 | 鈴木千岳 | 31 | 日本将棋連盟天童支部 | 村岡良雄 |
| 9 | 全日本写真連盟天童支部 | 渡部潔 | 32 | 天童広重研究会 | 会田栄治 |
| 10 | 天童梅若亀弘会 | 松田充弘 | 33 | 箏愛好会（箏慶会） | 宮本伶慶 |
| 11 | 天童緑鳳会 | 安喰邦男 | 34 | 天童市大正琴愛好会 | 斎藤正子 |
| 12 | 乾ふじ会 | 藤間乾 | 35 | 赤松盆友会 | 会田清 |
| 13 | 佛向寺踊躍念佛保存会 | 井澤隆徳 | 36 | 天童押し花サークル | 山口静子 |
| 14 | 高掬聖霊菩提獅子踊保存会 | 岡崎俊雄 | 37 | 天童市伝承芸能保存団体協議会 | 山口清志 |
| 15 | 天童維新軍楽隊保存会 | 山口清志 | 38 | 天童春蘭愛好会 | 細矢金一 |
| 16 | 天童市詩吟愛好会連絡協議会 | 高梨正義 | 39 | 天童ハワイアンクラブ | 東海林仁 |
| 17 | 天童市茶華道連合会 | 佐野宗鶴 | 40 | 天童歌謡クラブ | 丹野政敏 |
| 18 | 天童郷土研究会 | 湯村章男 | 41 | 龍翔会 | 安部孝男 |
| 19 | 吉田大八会 | 矢吹海慶 | 42 | 能楽あ字門の会 | 森川慶子 |
| 20 | 天童盆栽愛好会 | 黄木紘友 | 43 | 日本画竹馬会 | 設楽雅信 |
| 21 | 日本盆栽協会天童支部 | 瀬野文義 | 44 | 天童ジュニアオーケストラ | 増川のぶ子 |
| 22 | 天童民謡寿菁会 | 伊藤完一 | 45 | パッチワークサークルドリームコットン | 安孫子夏江 |
| 23 | 雑誌「天童」 | 鈴木実 | | | |

てんどうアートフェスティバル

平成25年 9月28日(土)~29日(日)

《会場》
市民文化会館
市美術館
市民プラザ

- 28日(土)・記念式典
・記念公演「林家正蔵 柳家喜多八 二人会」
・こども将棋大会
・市民作品展、体験コーナー、市民茶会(～29日)
- 29日(日)
・天童市文化団体協議会加盟団体によるステージ発表
・こどもらくがき大会



アトラクション



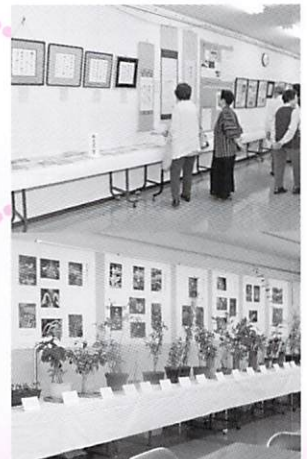
天童市立天童南部小学校 維新軍楽隊

記念公演

「林家正蔵 柳家喜多八 二人会」



林家正蔵・柳家喜多八

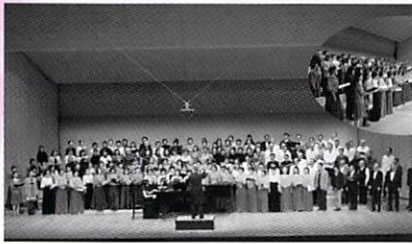




創るよろこび、深めようわれらの文化

天童市市制施行
55周年記念事業

第50回天童市民芸術祭



天童コーラスフェスティバル2013
今年も、一般合唱団県内最大規模の合唱祭を開催しました。出演団体は19団体。市内外の多くの合唱団に参加していただき大いに盛り上がりました。



第34回日本画竹馬会展の会場風景。
市民ギャラリーにおいて、一年間に創作した会員の作品と会場のゆつたりとした空間スペースが良くマッチし、見応えがあり大変好評でした。



第20回天童押し花サークル作品展も感動と感謝のうちに終了致しました。
その思いを胸に、舞鶴山にあります草木塔を会員で拝し、次のステップに向けて新たな気持ちで一歩を踏み出しました。

第50回天童市民芸術祭日程

● 展示・発表部門

| 催物 | 実施期日 | 会場 | 実施団体 |
|----------------|--|---------------------------------|-------------|
| 第50回天童市民美術展 | 10月23日(水)~27日(日) 10:00~18:00(最終日は16:00まで) | 市民プラザ 2階市民ギャラリー 1階イベントホール | 村山美術・宝樹社 |
| 市民芸術祭花展 | 10月26日(土)~27日(日) 9:30~17:00 | 市民文化会館 1階展示室 | 天童市茶華道連合会 |
| 市民芸術祭茶会 | 10月27日(日) 10:00~15:00 | 市民文化会館 1階和室・天心庵 | |
| 全日本写真連盟天童支部写真展 | 10月28日(月)~11月3日(日) 10:00~18:00(最終日は16:00まで) | 市民プラザ 2階市民ギャラリー | 全日本写真連盟天童支部 |
| 幼児と絵描きで遊ぼう会 | 11月1日(金) 10:00~12:00 | 市民プラザ 1階イベントホール | らくがき会 |
| 春蘭愛好会展示会 | 11月2日(土)~3日(日) 9:00~17:00 | 市民プラザ 1階イベントホール | 春蘭愛好会 |
| 第20回押し花作品展 | 11月14日(水)~17日(日) 10:00~18:00(最終日は17:00まで) | 市民プラザ 2階市民ギャラリー | 天童押し花サークル |
| 市民短歌会 | 11月17日(日) 13:00~17:00 | 市民プラザ 1階イベントホール | 天童短歌会 |
| 第61回市民書道展 | 11月20日(水)~24日(日) 10:00~18:00(最終日は16:00まで) | 市民プラザ 2階市民ギャラリー | 天童市書道連盟 |
| 第34回日本画竹馬会展 | 11月26日(火)~12月1日(日) 10:00~17:00(最終日は16:00まで) | 市民プラザ 2階市民ギャラリー | 日本画竹馬会 |
| 第33回天童書道クラブ展 | 12月6日(金)~8日(日) 10:00~18:00 | 市民プラザ 2階市民ギャラリー | 天童書道クラブ |



乾ふじ会鳳舞会合同公演を終了し、達成感にひたる鳳舞会会員



第33回天童書道クラブ展会場風景
日頃の研究成果を発表する年1回の書作展です。

● 音楽・演劇・舞踊部門

| | | | |
|-----------------------------|--------------------------|--------------------|--|
| 乾ふじ会・鳳舞会合同公演(日本舞踊) | 10月13日(日) 12:00~16:30 | 市民文化会館 大ホール | 舞踊連盟鳳舞会 乾ふじ会 |
| 箏曲演奏会 | 10月27日(日) 10:00~ | 市民文化会館 1階2・3学習室 | 箏愛好会 |
| 第17回天童市琴城流大正琴愛好会発表会 | 10月27日(日) 13:30~15:30 | 市民プラザ 3階多目的ホール | 天童市大正琴愛好会 |
| 天童梅若謡曲素謡大会 | 11月10日(日) 10:00~17:00 | 市民プラザ 3階多目的ホール | 天童梅若謡曲素謡大会 天童梅若謡曲素謡大会 天童梅若謡曲素謡大会 |
| 第25回吹奏楽祭の合同演奏会 | 11月17日(日) 13:30~17:30 | 市民文化会館 大ホール | 天童市ブラスオーケスター |
| 天童コーラスフェスティバル2013 | 11月24日(日) 13:00~17:00 | 市民文化会館 大ホール | 天童市合唱団体連絡協議会 |
| 第40回天童市詩吟愛好会吟詠吟舞大会詩吟の集い | 11月24日(日) 13:00~17:00 | 市民プラザ 3階多目的ホール | 天童市詩吟愛好会連絡協議会 |
| なつメロと新舞踊のひととき | 12月1日(日) 12:00~ | 市民文化会館 大ホール | 天童なつメロ愛好会 |
| ビッグ・スウィング・フェイス 第35回リサイタル | 12月8日(日) 15:00~17:00 | 市民文化会館 大ホール | ビッグ・スウィング・フェイス |
| レインボーコンサート | 12月15日(日) 13:00~16:30 | 市民文化会館 大ホール | 若葉の音楽会 |



例年、市教育委員会と共催で行われる市民史跡めぐりは、50回を記念してNHK大河ドラマ「八重の桜」の舞台となった会津若松を訪れた。(天童郷土研究会)

● 講座・民俗芸能将棋部門

| | | | |
|---|---|-----------|------------|
| 史跡めぐり | 10月12日(土) | 会津若松方面 | 天童郷土研究会 |
| 第19回大山康晴十五世名人杯争奪将棋大会 第43回天童市民将棋大会 | 10月19日(土)~20日(日) 10:00~17:00 受付 9:00~ | 市総合福祉センター | 日本将棋連盟天童支部 |
| 第12回半日歴史散歩 | 10月27日(日) | 荒谷方面 | 天童郷土研究会 |
| 佛向寺踊躍念仏公開 | 11月17日(日) 10:00~ | 佛向寺 | 佛向寺踊躍念仏保存会 |
| 「天童の狂歌師たち~江戸と地方をつなぐ俳諧歌の世界~」講師:東北大学大学院准教授 高橋 章則氏 | 12月8日(日) 15:00~ | 広重美術館 | 天童広重研究会 |



地域に根差したつながりを深めながら、春、秋、市民文化会館で「茶会」「花展」を開催。桜まつりでは、毎年舞鶴山にて呈茶を行うなどイベントにも参加しています。(天童市茶華道連合会)写真(多賀城跡)

天童緑鳳会



平成25年7月7日 白石市の碧水園で

ゆかたで稽古

私たちは通常、市民文化会館の和室で稽古を行っていますが、毎年7月の初めには「夏季練成会」と称して、山形の会員と合同で白石市まで足を伸ばし、古典芸能伝承の館「碧水園」でゆかたに袴を着けて稽古をしています。碧水園は能楽堂(能舞台、見所、楽屋)と数寄屋造りの茶室、日本庭園を備えた立派な施設で、総ヒノキ造りの能舞台上がると、緊張で身が引き締まります。ただ、先の東日本大震災では施設全体が被災して使用できなくなったため、この間、米沢市の伝国の杜や蔵王温泉の旅館で開催しましたが、昨年は3年ぶりに復旧した碧水園での開催となりました。かつては、「さつき会」「歌仙会」などと称して、季節感を楽しみ趣向を凝らしながら発表会を行っていたようです。先人にはかないませんが、今後とも工夫を凝らして精進していきたいですね。

乾ふじ会



乾(かん)ふじ会は、日本舞踊(藤間流・勘右衛門派)の団体です。能や歌舞伎を基とした古典舞踊への取組が中心ですが、祭りや他団体への協賛等、様々な場面に踊りで華を添えるべく活動しています。毎年新春踊り初めの会から始まり、春は天童花駒フェスティバル、夏は天童夏祭り花駒パレード、秋は天童市民芸術祭「乾ふじ会・鳳舞会合同舞踊公演」、冬は「なつメロ」協賛参加が年間の恒例行事。古典舞踊で鍛えられた足腰と情緒はどんな曲にでも対応可能です!踊りは雅にときに激しく、稽古場はいつも冗談と笑いとお菓子にあふれ、3才から90才までが楽しく活動しています。

平成26年は5月18日(日)に第6回乾ふじ会(日本舞踊会)を開催致します。

天童維新軍楽隊保存会



天童維新軍楽隊保存会は、天童織田藩の軍事教練に活躍した軍楽隊の伝統を受け継ぎ継承する為に、昭和52年に保存会を設立しました。日本全国でも維新軍楽隊を継承し伝承している団体は数少なく貴重なものになっています。現在は、天童市立天童南部小学校の6年生の皆さんが毎年進学と共に伝統芸能としての維新軍楽の伝承者として活躍をして下さっています。春は桜祭り、建勲神社春季例祭での演奏や、各種出演要請にも格別の活躍をしています。昨年は天童市民芸術祭第50回記念式典に出演し、総勢120名の会員が見事で華麗な天童維新軍楽隊としての舞台演奏を披露してくださいました。今後も天童南部小学校維新軍楽隊の隊員は、毎年新人伝承者ばかりです。

天童市詩吟愛好会連絡協議会



流派5団体による詩吟の集いでは、日頃の修練を重ね、独吟・連吟・合吟・剣舞と、吟調の迫力、強弱を醸し出し、作者の内面を十分に表現しています。

所属団体

- ・天童王将岳精会
- ・天童岳風会
- ・天童岳精会
- ・國風会
- ・聖月会



各団体の活動紹介

全日本写真連盟天童支部



全日写連天童支部は写真愛好家の全国組織です。このため、全国的な写真コンテスト、地方・各県本部のコンテスト、各地のモデル撮影会、写真教室等の様々な行事があります。これらは、各会員に配布される全国誌「フォトアサヒ」とともに連絡案内されます。また、コンテスト上位作品は、この会報に掲載され全国の会員のもとへ配布されます。

その他に、天童支部独自の行事として支部撮影会や全国公募の「日本の自然」の作品と共に支部会員展を開催しています。会員の作品は月例会で関東本部委員の武田隆吉より添削指導してもらっています。これら一連の活動を通じて仲間の絆を深めています。

写真に興味のある方は是非御参加を。

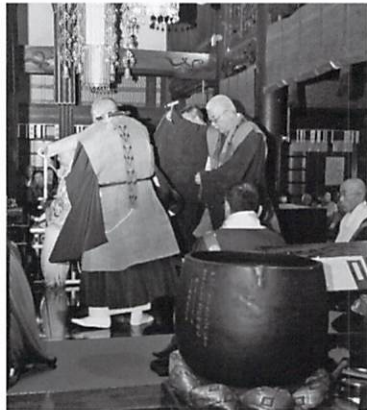
天童梅若亀弘会



年度初めに行われる集大成、謡稽古の風景。当会は、昭和26年に発会、はや、62年と言う歴史が刻まれて来ました。ひと頃は総勢30名程度会員を数えていた。しかし、会員の高齢化等とともに減少し現在は14名であります。歴史ある芸能をいかにして継続を図るかが課題であります。

通常は、毎月 題2・4水曜日に定例の稽古会、月末の金曜日にプロ能楽師範による指導を受けての稽古をしています。津山公民館をメイン会場に pm7時30分より実施しています。お腹より声を出す事で老化防止にも効果あり、興味ある方は是非観に来ては如何ですか。

佛向寺踊躍念佛保存会



昭和29年6月27日、佛向寺踊躍念佛保存会の創立総会を開催し、同日を以て佛向寺踊躍念佛保存会を発会しました。

毎年11月17日に、佛向寺で踊躍念佛を公開しています。これは佛向寺踊躍念佛保存会が開山忌に行っているもので、開山した一行上人や先祖、五穀豊穰に対する感謝の気持ちを込めて、僧侶たちが鉦かねなどを鳴らして念佛を唱えながら仏壇の周りを踊ります。全国的にも珍しい行事で、県内外から多くの人が集まります。

高掬聖霊菩薩獅子踊保存会



高掬聖霊菩提獅子踊りは天保12年(1841年)より高掬北地区に伝承されてきました。先祖供養、家内安全を祈願し、毎年8月22日に河上神社に奉納されます。踊りはこれまで幾度か消長を繰り返してきましたが、平成10年に高掬獅子踊り会を発足し現在に至っています。

踊りは獅子が7人の踊り手と、笛が5人、太鼓が2人、回向あげ(歌い手)が1人の15人で編成されています。

平成25年には女性の会員も加わり、河上神社奉納を基点として、天童で行われた「獅子踊りの集い」や、「第9回全国獅子踊りフィスティバル」(山寺)、文教大学祭での披露、山口の龍源寺落慶法要での奉納とこれまでになく多くの場所で踊りを披露しました。今年も伝統をしっかり継承し活動をしていきます。

※次号は天童市文化団体協議会加盟団体 No.17~24を紹介致します。

平成25年度 天童市文化団体協議会功労賞・奨励賞等受賞者



◆個人功労賞

菅野洋一様 村山美術
水戸部春己様 天童緑鳳会
清野和子様 乾ふじ会
伊藤国丞様 天童市詩吟愛好会連絡協議会
長岡栖新様 天童市茶華道連合会
三原正義様 天童俳句会
小山口静信様 天童広重研究会
伊藤藤重様 天童押し花サークル
榎本清子様 天童春蘭愛好会
榎本清子様 天童歌謡クラブ

◆個人奨励賞

今野由紀子様 天童市書道連盟
飛塚有子様 天童市合唱団体連絡協議会
森谷吉朗様 天童緑鳳会
森谷龍雅様 天童市詩吟愛好会連絡協議会
芳賀喜美子様 天童民謡寿薨会
有松若寿舞子様 舞踊連盟鳳舞会
門脇敏子様 川東民謡連合会
佐々木昭子様 日本画竹馬会
佐藤直美様 事務局推薦(銀粘土)

◆感謝状

天童市茶華道連合会 会長 佐野 宗鶴

西沼田遺跡は矢野目地区に所在し、6世紀を中心とする古墳時代後期の農村集落である。数多くの遺物が出土したが、特徴的なのは、通常であれば腐ってしまうはずの木製品が非常に良好な状態で発掘されたことであり、そのため西沼田遺跡は、古墳時代の様子を総合的に知ることに出来る貴重な遺跡として、昭和62年に国史跡「西沼田遺跡」として指定を受けた。これまでの調査で、平地式建物 14棟・高床式倉庫2棟・河川跡・井堰跡・水田跡等が確認されている。現在「西沼田遺跡公園」として整備され、広大な敷地の中に当時のムラの様子を総合的に復元し、予約なしで出来る様々な体験学習や、四季折々のイベントで市民の憩いの場として活用されている。

西沼田遺跡公園 学芸員 山澤 護

天童の文化探訪 2

にしぬまたいせき

●西沼田遺跡



【編集後記】

東日本大震災から3年目を迎えた3月11日に編集後記を執筆できることに、私は心から感謝申し上げます。平成25年9月28日～29日の二日間にわたり「天童アートフェスティバル」が天童市文化団体協議会を中心としてお陰様で盛会に行われました。この市民の皆さんとの一体化した祭典から私達は大いに学びました。また、芸術文化が私達に、言葉以上の絆と生きる力与えてくれた事に感動を覚えました。

今回発行の「きらめき」には、天童市文化団体協議会の皆様の芸術文化への活動・情熱が詰まっています。編集にご協力頂いたすべての方々へ厚くお礼申し上げ、今また皆様と共に歩んでいきたいと切望致します。



編集委員会風景

天童市民皆様の絆がこれを契機に、様々な形で震災復興のお役にたてたら幸いです。

編集委員長：松村昌子

◆編集委員…伊藤有光、森 睦、松田壽美恵、大江義晴、西尾秀男、高梨 富、川崎慎之介、吉見勝義、森川慶子、山口清志、松若寿恵玲、佐野つる子、伊藤寛二、水戸昭吾

きらめき

題字
鈴木千岳